

香港エクスプレスの経営戦略

この講演会では、2013年10月に運航を開始した香港初のLCC（格安航空会社）「香港エクスプレス」の日本支社から講師をお招きし、香港の本社とスカイプでつなぎながら、LCCのビジネスモデルやマーケティング戦略、ユニークな取り組みなど、航空業界の現状を概観します。また、同社における日本支社の役割やさまざまな背景を持つスタッフが同じ職場で働くことについてもお話しいたします。

■日 時：2019年6月26日(水) 13:30～15:00

■場 所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス B号館204教室

■講 師：稲田 涼子 氏

(香港エクスプレス Assistant Manager, Marketing)

マイケル・リム 氏

(香港エクスプレス Deputy General Manager,
Marketing)

■参加費：無料（一般参加可、申込手続不要）

■備 考：この講演会は、経済学部「経済事情M(2017) Airline Competition and Airport Business」（担当：野村宗訓経済学部教授）の授業を兼ね、**英語で行われます。**

【講師略歴】

稲田涼子氏：在学中に1年間英国に留学。キャリアのスタートは、コンサル/代理店や企業サイド、国内企業と外資企業のそれぞれに異なる環境において、マーケティング・営業などの経験を経て、香港エクスプレスの日本支社に2018年1月にジョイン。現在は、国内のデジタルマーケティングやパートナーシップ、コミュニケーション戦略の構築などを担当。

マイケル・リム氏：米国に生まれ、これまでに数多くの国で生活の経験を有す。前職でも、同じくLCCにおいて最新のアドテクノロジーを活用し、デジタルマーケティングを牽引。香港エクスプレスでも、得意のデジタルマーケティングの領域において、圧倒的な知識と経験で、現在のデジタルに強い香港エクスプレスへのトランスフォームに貢献。